

「ミエナイチカラ」 をひきだして



「いくつになってもできる限り地域の中で過ごしていきたい…」
この思いに応えるべく“地域密着型デイサービスセンターきらく楽”では、
地域参加の活動を行っています。

笑顔いっぱい

「こんにちは〜!!」

とても元気な子どもたちの
声と笑顔が、バスから降りた
利用者の方(※以下お年寄り)
を迎えてくれました。

ここは足羽利生苑とほど
近い場所にある福井市立酒
生幼稚園。今日はお年寄りが
楽しみにしていた子どもた
ちとの交流の日です。元気な
子どもたちを見たお年寄りは、
くしゃくしゃな笑顔を見せ
ていました。



笑顔で緊張もほぐれたと
ころで早速、お年寄りと子ど
もたちが手をつないで敷地
内へ散歩に出かけました。そ
こには水車のある小川が流
れていたりと、ひょうたん池が
あったりといろんな生物や
植物と触れ合うことができ
る自然の宝庫です。お年寄り
の歩幅に合わせてゆっくり
歩いてくれる、やさしい子も
たくさんいました。

うするとピーつと音がなる
んやぎ」と子どもたちに草
笛を教えてくださいました。
すると好奇心旺盛な子ども
たちは一生懸命吹き始めま
した。また、オオバコで草ず
もうのやり方を伝えると、
とたんにあちこちでにぎや
かに草ずもう大会が始まり
ました。子どもたちの中
には教えてくださったお礼に
とと、花をどこからか摘ん
できてプレゼントする子も
できました。

子どもたちにとって、お年
寄りはなんでも知っている



大先生。お年寄りにとって子どもたちは、自分の子ども時代を思い出し、温かい気持ちにしてくれる孫のよう。世代を超え、笑顔あふれる時間を過ごすことができました。

まだまだやれるぞ！

また春になると、酒生郵便局の花壇をお借りして花の苗を植えます。この活動を通して自然に触れ合い日常生活にメリハリがつき、季節感を感じることが出来ます。いつも「腰が痛い」と訴えている方でも、この日ばかりはシャベル片手にいきいきと作業されています。

一生懸命な利用者の方に、住民の方も声をかけてくださいます。

「この花壇は足羽利生苑の方が手入れされてたんですね。ご苦労さまです」

「おばちゃん、久しぶりに会うけど元気にしてた？」

ふだんなかなか会う機会

がない方との触れ合いは、利用者の方をとっても幸せな気持ちにしてくれます。

人・地域・土地・自然との輪

デイサービスに通う利用者の方は、身体が思うように動かなくなることで、住民の方との交流や地域活動への参加は少なくなっています。いつまでも住みなれた地域で暮らしていただきたい…。そのために今後人・地域・土地・自然との輪を大切に、利用者の方が持っている「ミエナイチカラ」を引き出していけるような活動を続けていきます。



みんなの広場

職員紹介

足羽利生苑介護職員の金子和範さん。持ち前の明るさでムードメーカー的存在です。



そんな金子さんの特技は空手！10年も続けられています。



練習姿は真剣そのもの。緊張感の中、ふだんとは違う一面が見られました。「体を動かすことでリフレッシュでき、仕事への活力にもなっています」今後の活躍に期待しています。